

愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ(中・高・栄養)

2年次	3年次	4年次
教員印	教員印	教員印

所属	学部 研究科	学科 専攻
学籍番号	氏名	
連絡先 (携帯番号等)		

取得予定の中高免許状	取得予定の中高以外の免許状
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5

提出方法	1. カルテ(表紙と①～⑤)と単位チェック表を作成してください。 2. カルテは、パソコン等からの入力または、ペン又はボールペンを使用して、直筆での記入をしてください。 3. 取得予定免許状のすべてのカルテとチェック表を作成してください。 【副専攻プログラム履修により他学科(中高)免を取得する場合は、そのチェック表も作成して提出。】 4. カルテとチェック表は左上をホチキスでとめて、教職・司書・学芸員教育センターまたは教学事務室へ提出してください。
------	---

提出する 履修カルテ	カルテ表紙 (本紙)	全員提出 漏れのないよう記入する。
	単位チェック表	CampusSquareからダウンロードした『5.単位チェック表_学科(免許種別)』に必要事項を記入する。 前年度までに単位修得済科目、現在履修中の科目にマークをする。
	カルテ① 「日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作」	全員提出。記載事項がなくても提出すること。
	カルテ② 「教育の基礎的理解に関する科目等」または「栄養に係る教育に関する科目」	全員提出 自分が「学んだこと」、「課題・反省」、「再履修・未修得科目」を記入すること。
	カルテ③ 「教科及び教科の指導法に関する科目」※栄養学科は「栄養に係る教育に関する科目」	全員提出 自分が「学んだこと」、「課題・反省」、「再履修・未修得科目」を記入すること。 副専攻プログラム履修により他学科(中高のみ)免取得の場合は、そのカルテも作成して提出する。 【例】社会・地理歴史の取得予定の場合、社会で1枚、地理歴史で1枚用意する。
	カルテ④ 「大学が独自に設定する科目」※栄養学科は不要	全員提出。記載事項がなくても提出すること。
	カルテ⑤ 「介護等体験・ボランティアの記録」	全員提出。記載事項がなくても提出すること。

※この「教職履修カルテ(中・高・栄養)」は、教育実習・進路指導及び4年次における「教職実践演習(中・高・栄養)」のために活用することを目的に利用する。
記載された情報は教職課程に関わる教職員にも開示することがある。

愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ(中・高・栄養)

学部 研究科		学科 専攻	
学籍番号		氏名	

① 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作

分野	単位修得ができなかった理由	単位修得の対策
日本国憲法		
体育		
外国語コミュニケーション		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作		

② 教育の基礎的理解に関する科目等

履修年次	学んだこと	課題・反省点
1年		
2年		
3年		
4年		

再履修・未履修科目

学籍番号

氏名

② 教育の基礎的理解に関する科目等

【再履修科目】

・再履修する科目を記入する。

- ・単位修得できなかった理由と、今後修得に向けての対策をここに記入する。

[illegible]

愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ(中・高・栄養)

学部 研究科		学科 専攻	
学籍番号		氏名	

③ 教科及び教科の指導法に関する科目 ※栄養学科は「栄養に係る教育に関する科目」

履修年次	学んだこと	課題・反省点
1年		
2年		
3年		
4年		

再履修・未履修科目

学籍番号

氏名

③ 教科及び教科の指導法に関する科目
栄養学科は「栄養に係る教育に関する科目」

【再履修科目】

- ・再履修する科目を記入する。
・単位修得できなかった理由と、今後修得に向けての対策をここに記入する。

[illegible]

愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ

学部 研究科		学科 専攻	
学籍番号		氏名	

④ 大学が独自に設定する科目

履修年次	学んだこと	課題・反省点
1年		
2年		
3年		
4年		

再履修・未履修科目

④ 大学が独自に設定する科目

【再履修科目】

- ・再履修する科目を記入する。
- ・単位修得できなかった理由と、今後修得に向けての対策をここに記入する。

授業科目名	単位修得ができなかった理由	単位修得の対策

愛知淑徳大学 教職課程 教職履修カルテ

学部 研究科		学科 専攻	
学籍番号		氏名	

⑤ 介護等体験・ボランティアの記録

介護等体験

※ 高免のみ取得の学生は記入不要

	体験施設・学校名	体験日	体験内容
社会福祉施設		～	
特別支援学校		.	

介護等体験で学んだこと

社会福祉施設	
特別支援学校	

ボランティア活動

	活動先	活動期間	活動内容
1			
2			
3			
4			
5			

ボランティア活動で学んだこと

1	
2	
3	
4	
5	

教職・司書・学芸員教育センター作成
作成日時 (年 月 日)

教職課程 教職履修カルテ単位修得チェック表

[中・高一種(数学)] 人間情報学部 人間情報学科

学籍番号		氏名	
作成年次	____年次 ____期 成績表 参照	通算GPA	(____年次 ____期 時点)
取得予定免許状			

※自分の目的に応じて、取得予定免許状の単位修得や単位計算などに使用してください。

①日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作

分野	科 目 名	開講 年次	単位欄		備 考	修得条件	
			単位	✓			
日本国憲法	日本国憲法	1	2			4つの分野で、 それぞれ2単位以上 修得すること (単位数集計表の合計 には含めない)	
体育	スポーツ科学	1	2		1科目選択必修		
	健康と運動	1	2				
外国語 コミュニケーション (総合英語学科)	Elementary English 4	1	2		1科目選択必修		
	Intermediate English 4	1	2				
外国語 コミュニケーション (総合英語学科 以外の学科)	English 4(Speaking 1)	1-4	2		1科目選択必修		
	English 6(Speaking 2)	1-4	2				
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	人情 以外 の学 科	コンピュタリテラシーⅠ	1	2			1科目選択必修
		コンピュタリテラシーⅡ	1	2			
	人情	情報処理論	1	2			

②教育の基礎的理解に関する科目等

科 目 名	開講 年次	単位・チェック欄				備 考	A 修得(含履修中) 単位数		
		必修	✓	選択	✓				
教育原理	1	2					a1+a2 修得済み 履修中 単位合計	A	単位
教職入門	1	2							
特別活動指導法	1	2							
教育制度	1	2							
道徳指導法(中) ※中・高免取得	1	2				高免のみは④に記入	(法定最低修得単位数 中27 高23 単位)		
教育方法	2	2							
教育心理学Ⅰ	2	2							
生徒・進路指導	2	2							
教育思想史	2・3			2					
教育課程	2	2							
教育相談Ⅰ	2	2							
特別支援と生徒理解	3	2							
総合的な学習の時間の指導法	3	2							
教育とICT活用	3	2							
教育実習指導	3	2							
学級経営	3・4			2					
教育心理学Ⅱ	3・4			2					
教育相談Ⅱ	3・4			2					
教育実習Ⅰ(3週間以上)	4			4		「教育実習Ⅰ」「教育実習Ⅱ」は実施の実習期間に応じて1科目選択必修			
教育実習Ⅱ(2週間)	4			2					
教職実践演習(中・高)	4	2							
		a1	a2						

[中・高一種(数学)]

人間情報学部 人間情報学科

③教科及び教科の指導法に関する科目

◎教科及び教科の指導法に関する科目

科 目 名	開講 年次	単位・チェック欄				備 考	C 修得(含履修中)単位数
		必修	✓	選択	✓		
代数学Ⅰ	1	2					c1+c2 修得済み 履修中 単位合計 C 単位
代数学Ⅱ	1			2			
代数学Ⅲ	2			2			
数理科学入門Ⅰ(ベクトル・行列)	2			2			
幾何学Ⅰ	2	2					
幾何学Ⅱ	2			2			
基礎解析学	1	2					
応用解析学	1			2			
ベクトル解析	2			2			
数理科学入門Ⅱ(微分・積分)	2			2			
確率論	2	2					
統計学	2			2			
応用統計学	3			2			
情報処理論	1	2					
情報数学Ⅰ	2			2			
情報数学Ⅱ	3			2			
データサイエンス基礎演習	1			2			
AIプログラミング演習	2			2			
		c1		c2			
数学科教育法Ⅰ	2	2		2		中一種免のみ必修 高一種は選択	d1+d2 修得済み 履修中 単位合計 D 単位
数学科教育法Ⅱ	2	2					
数学科教育法Ⅲ	3	2					
数学科教育法Ⅳ	3	2		2			
		d1		d2			

(法定最低修得単位数 中28 高24 単位)

[中・高一種(数学)]

人間情報学部 人間情報学科

④大学が独自に設定する科目

科 目 名	開講 年次	単 位 数		備 考	E 修得(含履修中)単位数	
		選択	✓			
道徳指導法(高免のみ)	1	2			修得済み 履修中 G 単位 単位合計	
情報モラル教育	2・3	2				
教職インターンシップⅠ	2-4	4				
教職インターンシップⅡ	3・4	4				
					(法定最低修得単位数 中4 高12 単位)	

⑤介護等体験の実施

科目名	開講 年次	✓	備考
介護等体験	3		中高免許のみ(0単位科目)

⑥教職プレパレーション

科目名	開講 年次	✓	備考	【注意】 この科目は、教員免許取得に必要な 単位に算入することができない。
教職プレパレーション	4		1単位科目 教育実習をおこなう学生は必修	

⑦単位数集計表

①単位数集計表				
科 目 区 分	修得単位 数 中・高 ／ 高校	最低修得 単位数	備 考	
② 教育の基礎的理解に関する科目等	A	B 中 27 高 23	A-B	「④大学が独自に設定する科目」は、「②教教育の基礎的理解に関する科目等」および「③教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数(「A-B」および「E-F」)を、この区分にあてて計算する。 ⇒ 合計 中4単位以上 高 12単位以上必修
③ 教科及び教科の指導法に関する科目	C+D=E	F 中28 高24	E-F	
④ 大学が独自に設定する科目	G	中 4 高 12	(A-B)+(E-F)+G	
合 計		59	⇒ 合計 59 単位以上必修	

⑧教員免許状取得の条件

学年	時期	ガイダンス等	○で囲む			
1年	3月頃	第1回 教職教養チェックテスト	合	否	未受験	
2年	4月頃	第1回 教職履修カルテ	面談済			
	6月頃	第2回 教職教養チェックテスト	合	否	合格済	未受験
	9月頃	第3回 教職教養チェックテスト	合	否	合格済	未受験
		2年前期のGPA 2.0以上 (GPAが2.0未満の場合、第4回教職教養 チェックテストを受検が必要)	○		×	
	10月頃	介護等体験申し込みガイダンス	申し込み済			
	12月頃	第4回 教職教養チェックテスト	合	否	合格済	
	1月頃	教育実習(中・高)申込みガイダンス	申し込み済			
3年	9月頃	第2回 教職履修カルテ	面談済			

